

# かながわの交通

2023  
5月号

交通安全年間スローガン受賞作品(警察庁長官賞)

～こども部門～ 子どもたちに交通安全を呼びかけるもの

## 登下校 なれた道でも 気をつけよう



### 道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵! 運転者も歩行者もルールを守って  
交通事故防止に努めましょう!

歩行者  
事故  
多発!

◎県内の交通事故発生概況(令和5年4月末現在)

◎県人口・運転免許人口

年別区分	発生件数	死者数	傷者数
令和5年	7,013	35	8,243
令和4年	6,626	32	7,584
増減数	+387	+3	+659
増減率	+5.8%	+9.4%	+8.7%

(県人口は令和5年4月1日、免許人口は令和5年3月末現在)

	総数	男	女
県人口	9,222,108	4,570,806	4,651,302
免許人口	5,665,755	3,212,216	2,453,539
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.8人に1人



ホームページ

## 新入学児童・園児を交通事故から守る運動の実施結果

新入学児童・園児を交通事故から守る運動が4月5日(水)から4月11日(火)までの7日間行われ、4月4日には、神奈川県警察による「新入学児童・園児を交通事故から守る運動出発式」が川崎大師自動車安全祈禱殿駐車場で行われました。



〈「新入学児童・園児を交通事故から守る運動出発式」の様子〉

運動期間中の交通事故の発生状況については、発生件数、死者数及び負傷者数はいずれも前年の同時期と比べ増加し、交通死亡事故は1件発生しました。

### ◇ 期間中累計の交通事故発生概況

	発生件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
期間中累計	432	1	502
(前年同期比)	(+3)	(+1)	(+8)

### ○ 期間中の交通死亡事故

4月6日(木) 川崎市幸区小倉(一般市道) 貨物自動車が自転車(死亡者、11歳、男性)を轢過

各地区交通安全協会では運動期間中、地元警察署等と連携した交通安全キャンペーン等において交通事故防止を呼びかけました。



〈三浦市立初声小学校における新入学児童交通安全キャンペーン〉 三浦市交通安全協会



〈「新入学児童・園児を交通事故から守る運動出陣式」〉 保土ヶ谷交通安全協会

## 二輪車交通事故防止及び暴走族追放運動の実施について

○ 期 間

令和5年6月1日(木)～6月30日(金)の1か月間

○ 目 的

多発する二輪車の交通事故を防止するため、二輪運転者の交通安全意識を高める運動を県民総ぐるみで展開するとともに、暴走族(四輪を含む)追放気運を醸成して暴走族への加入防止と離脱の促進を図ります。

○ スローガン

- ◇ 運転に ゆとり やさしさ 思いやり
- ◇ 暴走は しない させない ゆるさない!

○ 重 点

- 二輪車の交通事故防止
- 暴走族の追放



☆ 二輪車はヘルメットを正しく着用（あごひもを確実に）し、二輪車用プロテクター、エアバックジャケット等を着用し、防衛運転を心がけましょう☆

### 5月中!自転車マナーアップ強化月間実施中です

○ スローガン

- ◇ 自転車も のれば車の なかまいり
- ◇ ヘルメット かぶるだけでも 救える命

○ 期 間

令和5年5月1日(月)～5月31日(水)の1か月間

**自転車安全利用五則**

- 1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



～お父さん、お母さんもヘルメットをかぶりましょう～

子供さんが自転車で出かける際は「交通安全のひとこえ・ヘルメットの着用確認」をお願いします～

### ～令和5年度「自転車交通事故多発地域」～

神奈川県交通安全対策協議会(会長:黒岩県知事)は、令和4年中の自転車交通事故件数の割合(構成率)が県内平均(25.6%)より3ポイント以上高いか、自転車の交通事故死者数が2人以上のいずれかに該当する計16地域を3月27日付けて「自転車交通事故多発地域」に指定し、自転車事故防止対策の一層の推進を図ることとしました。

指定地域(9区5市2町)計16地域	
横浜市	鶴見区、金沢区(2区)
川崎市	川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区(5区)
相模原市	中央区、南区、(2区)
その他市部	平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、座間市(5市)
郡部	寒川町、開成町(2町)
死者数2人以上	川崎市幸区(重複)

## 第51回交通安全こども自転車神奈川県大会参加チーム募集中

子供の自転車の安全な乗り方の向上と自転車事故防止を目的として  
交通安全自転車神奈川県大会を実施するので積極的な応募をお願いします。



- 開催日時 令和5年7月8日(土)午前10時から(受付9:00~)
- 場所 横浜市神奈川区三ツ沢西町3番1号  
横浜市平沼記念体育館
- 申し込み先 ☎222-0033  
横浜市港北区新横浜2-12-15  
(公財)神奈川県交通安全協会  
TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524
- 締め切り 令和5年6月2日(金)

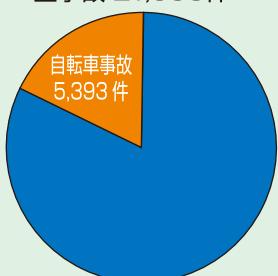
## 県内自転車関連事故の発生状況について(令和4年)

今回は、多発する自転車事故の発生状況等について分析しました。

自転車は、大人から子供まで免許のいらない手軽な交通手段として活用されていますが、ちょっとした不注意や、決められたルールを守らないと交通事故の加害者となったり被害者になったりすることがあります。

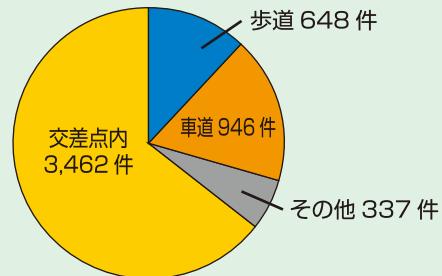
一人ひとりが交通ルールを守って安全な運転をお願いします。

令和4年中の自転車事故発生状況  
全事故 21,098件



自転車事故は全事故の**25.6%**を占めます

令和4年中自転車事故の衝突地点別グラフ



交差点内の事故が全体の**64.2%**を占めます

○交差点内の事故が増えています。進路変更時には後続車等に手信号による右左折等の意思表示をしましょう。



○右折、右へ進路変更  
右へ転回するときの  
合図



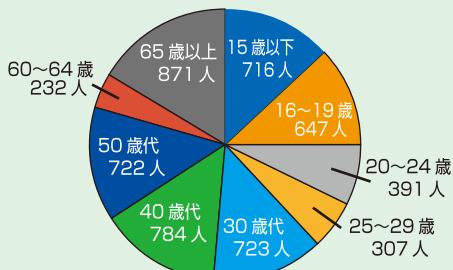
○左折  
左へ進路変更する  
ときの合図



○徐行・停止  
するときの  
合図

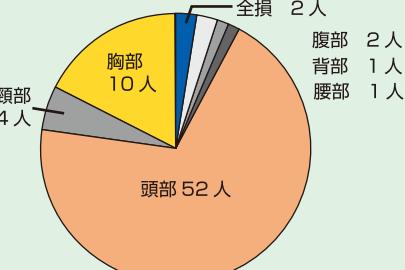
☆ 道路交通法第53条(合図の義務 5万円以下の罰金、過失同じ)☆

令和4年中自転車事故負傷者  
年齢層別グラフ



65歳以上の高齢者が全体の**16.2%**を占めます

過去5年間自転車乗車中死亡者の  
主要損傷部位グラフ 人数(72人)



致命傷は頭部損傷が**72.2%**を占めます

☆自転車乗車用ヘルメット着用は全ての自転車利用者に対して努力義務化されています！

自分の身を守るために自転車乗車用ヘルメットをかぶりましょう！

## 令和5年使用「交通安全ポスター DESIGN」 入選作品(神奈川県)

全日本交通安全協会が毎日新聞社との共催により実施した令和5年使用「交通安全ポスター DESIGN」については全国から2,279点の応募があり、神奈川県では次の3作品が入賞しました。

### 一般部門A

佳作 イラストレーター

いとう ふみと

伊藤文人さん

### 一般部門B

佳作 イラストレーター

いとう ふみと

伊藤文人さん

### こども部門

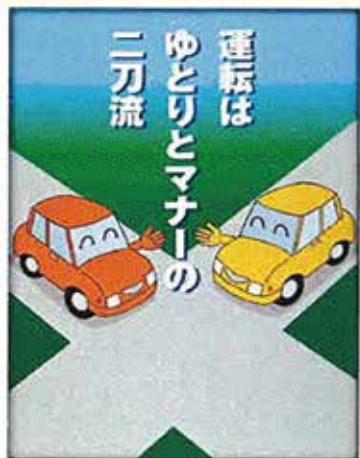
佳作 横浜市立西金沢義務教育学校中学部1年 鈴木心晴 さん

すずき こはる

いとう ふみと  
伊藤文人さん作品

いとう ふみと  
伊藤文人さん作品

すずき こはる  
鈴木心晴さん作品



## 第25回 セーフティ・チャレンジ・かながわ 無事故・無違反コンクール

### ● 申込期間

2023年4月16日(日)～6月30日(金)まで

専用の参加申込書に記入後、郵便局から郵便振替で申し込み下さい。

### ● コンクール期間(無事故・無違反チャレンジ期間)

2023年7月1日(土)～12月31日(日)

### ● 参加資格

◇ 神奈川県内に在住・在勤・在学又は、仕事等のため、県内で自動車等を運転する方3人一組で構成するチームであること

◇ チームは、その全員(3人とも)が各都道府県公安委員会の自動車運転免許(国際免許を除く)を受けていること

### ● 参加区分

◇ 一般チーム：年齢を問わず参加資格を有する3人で構成するチーム

◇ シルバーチーム：一般チームのうち、2023年7月1日現在で、全員が65歳以上のチーム

### ● 抽選 無事故・無違反を達成したチームの中から、抽選により賞品をお贈りします。

2024年3月1日(金)県のホームページで発表(予定)

### ● 参加手数料

・ 1チーム2,010円(運転記録証明書発行手数料3人分(1人 670円)の実費)

・ 参加者の運転記録証明書は、参加申込書に記載された送付先に発送します。

(1年間以上無事故・無違反の方には、SDカードも一緒に送付します。)



### 賞品(予定)

#### 特賞 30万円分の商品券 [1チーム]

1等 15万円分の商品券 [3チーム]

2等 6万円分の商品券 [5チーム]

3等 3万円分の商品券 [15チーム]

4等 6,000円分の商品券 [50チーム]

5等 3,000円分の商品券 [200チーム]

その他シルバー特別賞あり

# 交通事故の悲劇に学ぶ ⑬

## ●「安易な考え方」

S・K 運送業（50代）

それは平成30年のある日のことです。

その日私は、県内各所で荷物を収集して、夕方からはそれを仙台へ運ぶ予定になっていました。

荷物の収集を終えた私は、仙台にむかうため高速道路に入り、少し落ち着いたところで、当時、癖になっていたスマートフォンのマンガアプリを開き、それを見ながらの運転を始めてしまいました。

そして数分後、目の前に急にバイクが現れ、「何故ここに居るの？」と思いブレーキを踏みましたが、ほぼ同時にバイクに衝突てしまいました。

すぐに車を路側帯に止め、急いで被害者の元へ行き「大丈夫ですか」と何度も声を掛けましたが、全く返事はありませんでした。

そのため警察への通報と救急車の手配をしたところ、先に救急車が到着して隊員の方が心肺蘇生を施していましたが、そのままストレッチャーに乗せ救急車で病院に向かいました。

その後、警察の方が到着して、道路を通行止めにして約6時間に及ぶ現場検証と事情聴取が行われました。

私は事情聴取の際に「脇見をしていた」と嘘をついてしまいました。本当に悪いことをしたと思うのであれば嘘などつけないはずですが、本当の事が言えませんでした。

すべてが終わった後で一度は解放され家に戻りました。

事件から6日目に亡くなった被害者の通夜が行われ、私も出席させていただきました。焼香をさせてもらい御遺族あてに謝罪の手紙を渡したのですが、その時も本当の事故原因を話す事ができませんでした。

翌朝、自宅へ警察の方が来られ私は逮捕されました。警察署に連行されるとすぐに取り調べになり、先日、証拠として提出したドライブレコーダーの映像の件について聞かれました。

そこで、「もう言い逃れはできない」と思い本当のことを話しました。

それから数日後に実況見分が行われ、私は起訴されました。

そして、逮捕から約1か月が経ち、ようやく保釈され家に戻ることができました。

私は事件後、会社を退職しましたが、裁判を控えた私が仕事を探しても見つかる筈もなく、どうにかアルバイトをして生活する日々が続き、翌年の1月に初公判が開かれました。

公判の都度、私は御遺族に対し、申し訳ないという気持ちから何度も頭を下げました。そして数か月後の判決では、過失運転致死罪で懲役3年の実刑が言い渡されました。

私は手錠をされたまま、刑務所に連行され、2週間の控訴期間が過ぎ、受刑者としての生活が始まりました。

当時の私はまだ本当の意味での償いとは何かが分かっておらず、ただ刑に服すことが罪を償うことだと思っていました。

また、示談についても保険会社に任せたままにしていました。そのため何一つとして謝罪や償いは出来ていませんでした。しかし、市原刑務所に移送されてから、すこしづつ考え方や行動が変わっていました。

私の犯した罪の重さや命の大切さ、また被害者や御遺族の視点から見た教育等を受けることで、私に課せられた本当の意味での謝罪や償いはこれから始まるのだと自覚することができました。

現在、私は服役中ですが、日々自分が犯した罪と向き合い反省し、手を合わせ亡くなった被害者のご冥福をお祈りしています。

出所後には、今回私が犯した罪により妻と離婚することになっています。

皆さんにお願いがあります。どうか「これくらいは大丈夫だろう」といった安易な考え方で車を運転することはやめてください。車は便利な乗物ですが、危険な凶器もあります。これを読んでいただいた方なら分かっていただけると思います。

私の償いは一生続くと思っています。そして、私のような事件が二度と起きないことを切に願っています。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行

「贖いの日々(第57集)」から～

## この人 205



加賀町交通安全協会  
会長

ちかざわ ひろあき  
近澤 弘明さん



加賀町交通安全協会は、昭和23年4月に設立され、横浜の中心部の治安を担っている加賀町警察署の中にあります。

今回は、この5月で会長就任5年目になりました近澤会長を紹介致します。

近澤会長は元町で生まれ、元町三丁目にある1901年創業の「近澤レース店」の三代目社長でもあります。小さい頃は、道路いっぱい遊んでいても邪魔をするお客様はいなかったと笑い、中学から東京の学校に通っていたので、横浜の良さがわかったのは、卒業してからのことです。

今、お店は、三人の息子さんが頑張っているので、隠居同然だとおっしゃってますが、会長は、今も尚ダンディでお店の顔として忙しい日々を送られているそうです。

当協会には、「元町SS会」理事長の時に、当協会の副会長に就任され、その後平成30年5月の総会で会長に就任されました。

就任当初から、交通安全は自転車・自動車・歩行者とすべて人間が使う立場で、気持ちが変わるもの。だからこそ、お互いにルールを守り譲り合いのマナーを意識する事で、事故はかなり減るはず。

特に最近気になるのは自転車のマナーの悪さで、チラシを作成し安全運転向上に役立てたいと意欲的です。

日本人の社会の基本は家庭・街・国を愛すること。

この基本が少子化・教育・独身者の増加などで薄れてきていると憂っています。

以前、脊髄間狭窄症で手術をしてからは、健康のためにウォーキング・筋トレを欠かさず目標は「元気でぱっくり！」だそうです。

これからも健康に留意され、いつまでも仕事に交通安全活動にご活躍されることを期待しております。

取材協力：加賀町交通安全協会

## ここにちは「港北交通安全協会」です

当協会は、昭和42年4月に港北警察署が新設されたと同時に設立され、平成22年4月に港北警察署の移設と一緒に隣接場所へ事務所を構え(一財)港北交通安全協会として現在に至ります。

さて、港北区は、横浜市18区の中で最も人口が多い36万人を超える地域であり、現在でも人口が増加している地域で、特に綱島街道沿いの開発は、日吉駅から綱島駅までが近年大型マンションをはじめとする建設や新小学校の開校など利便性に加え、住環境の良さから子育て世代をはじめ高齢者の方々も和やかに暮らせる地域であると思います。しかし、一方で当面の間は、このような大型マンション開発等に伴う大型車両の行き来が地域では大変心配されています。

当協会の役員は約100名ほどですが、近年はベテランの役員が多く、若返りなど協会の活動を活性化していくように頑張っており、そこで今年より当協会としては初めて2人の女性役員が入りました。児童の登校見守りは、女性目線も加わりきめ細かな見守りが出来ると期待をしています。

港北区は、小学校が26校と多く児童数も増加していますので、登下校の見守りは、地域と一体となる

活動として、とても大切な立哨活動と思います。また、はまっ子交通あんぜん教室は、毎年、警察、区役所、横浜F・マリノスと地



元企業の協力のもと合同で児童の交通安全指導を行っており、高齢者に向けても春と秋にウォーキング・教習所を借りてのドライビングスクールなどを力を入れて活動を行っています。

港北交通安全協会の広報誌「あんきょう」は平成29年より年1回発行して、交通安全にご協力いただいている企業、個人、自治会町内会、免許更新者等に配付しています。

港北区は、鉄道事業も進んでおり、令和5年3月18日には、相鉄東急新横浜線が開通し、新綱島駅が新設されました。新横浜駅にも停車し、二俣川の免許センターにも乗り換えなしに行けるようになり、より利便性が増すことになります。ただし、その影響で免許更新者が減少する懸念もあります。

これからも当協会の役員や職員と共に、そして地域と警察が一体となり、交通事故を減らし、交通マナーの良い地域を目指して活動していきたいと思います。

(高橋 記)

## 地区交通安全協会の活動紹介



**海老名市** 清水会長から海老名市立大谷小学校に交通安全ABCファイル等を贈呈



**厚木警察署管内** 依知北川崎支部長から厚木市立上依知小学校に交通安全ABCファイル等を贈呈



**都筑** 加藤会長等から都筑区小学校校長会に交通安全ABCファイル等を贈呈



**秦野市** 古谷会長等から秦野市長に交通安全ABCファイル等を贈呈

## く 交 通 街 頭 活 動 く



**津久井** 船橋副会長から相模原市立桂北小学校に交通安全ABCファイル等を贈呈



**横須賀** 千葉事務長から横須賀市立諏訪小学校に交通安全ABCファイル等を贈呈



**藤沢北** 古郡会長及び落合御所見支部長から御所見小学校に交通安全ABCファイルを贈呈



**足柄** 倉橋会長から中井町岩本教育長に交通安全ABCファイル等を贈呈

### 賛助会員の紹介

このコーナーでは(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています(敬称略)。

- 日産自動車(株)コーポレートサービス統括部 横浜市西区
- 大和証券(株) 横浜市西区
- (株)たいよう共済 神奈川支店 横浜市中区

### 賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で安心な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

### イ ン フ ォ メ ー シ ョ ン

- 二輪車交通事故防止・暴走族追放強化月間 6月中
- 二輪車安全運転講習(リカレント) 6月10日(土)運転免許センター
- 自転車大会チーム責任者会議 6月21日(水)県安協会館
- 第14回評議員会・第41回理事会 6月21日(水)県安協会館
- 二輪車安全運転講習(セイフティー) 6月24日(土)運転免許センター
- 地区事務長会議 6月29日(木)県安協会館